



羽ばたく若人177名!

新津南高校、初の卒業式行わる!

～本間校長と1人1人がちりと握手～



全町民の期待と希望を担って昭和五十五年四月八日に第一回生百八十名が入学して早や三年、初の卒業式が去る三月一日に挙行された。創世期の学校は、校舎新築、施設設備等々種々な面で一回生という名の



もここにすべて父兄、職員生徒ともども一致団結、学業は勿論、伝統を築く心身共に双肩にかかる重圧と社会への位置づけ、生徒の学校生活は意識深く、ふり返る過去の思い出には、云い尽くされないうる感激が卒業生の心に残ったことであろう。校長は送り出すにあたり「学校創設に汗水を流し、設備十分な中で学業、運動に精を出して

くれ、又、この卒業生が世にはばたく第一歩をつけた第一回の卒業式であると思うと卒業証書をひとりひとり手渡ししながら握手をする時に、返ってくる力強い手のひらの伝わりは永久に忘れないであろう。そしてひとりひとりの想い出が私の胸にこみあげて涙の出るほどの感激でした」と語られた。「これからは地域住民の発展充実し、より良い南高校をつくると共に、世の中に出る卒業生への期待感でいっぱいでした」とつけ加えられた。当日在校生代表を送る生徒会長野水仁君、卒業生代表答辞を栗森和明君が読み、早春の式場参加者一同には各々太い綱に心のつながりが伝わりつつ有意義な第一回の卒業式は終了した。

さよならの浜辺

おやまつしろう

藍色の日本海に
海鳥が鳴く
泣いてゆれる
小さな肩
長い髪は夜更けの砂
ほくをつけて
一つのマフラーを巻いた
二人
冬の浜辺に
或る日を流した
流された日は遠く去り
抱いた肩の温もりは
淋しさにまぎれて
今はない
あの女に似た後姿に
訪れた喫茶店
打ち寄せるむせび泣き
もう返らない
あの時の髪香り

こすど 公民館 報

町館信日円所
戸民常 15
須公 15
中成月部 15
小中成月部 15
発行所 毎一
発行日 毎一
印刷所 毎一

ヨガ講習会のご案内

日時 三月二十四日(木) 夜七時半
会場 中央公民館三階大ホール
主催 中央公民館
◎軽装でご参加ください。また、下敷にする大型のバスタオル等をご持参ください。

第六回ボケ展示会終わる

～五百万円の逸品に思わず溜め息～

去る三月五日、六日の両日行われた日本ボケ協会主催のボケ展示会は、全国から愛好者が集まり大盛況でした。中央公民館三階に展示された百品種約三百品に目をみはり、時価五百万円といわれる逸品には思わず溜め息がもれる会場風景でした。ともあれ「花と緑の小須戸町」を全国に知らしめた展示会となりました



家庭奉仕員を募集します

小須戸町役場

応募される方は、履歴書(市販のもので自筆・写真貼付)を役場町民生活課へ提出してください

- ◆募集人数 若干名
- ◆応募資格 町内在住者で健康な女性(健康診断書が必要)
- ◆心算期限 昭和五十八年三月二十五日午後五時
- ◆試験日時 昭和五十八年三月二十八日午前九時
- ◆試験場所 役場二階保健指導室
- ◆採用期日 昭和五十八年四月一日



父親が家にいることの多い家庭

詫摩 武俊 (東京都立大学教授・心理学)

大都会の給与生活者、いわゆるサラリーマンの家庭では、職場と家庭がまったく分離していき、父親は会社、官庁、銀行、学校、研究所などに通い、夜になってから帰宅します。子供と父親との接触時間は少なく、子供は父親の働いている姿を知りません。父親の存在が希薄になることでもあります。これに対して農業、牧畜業、漁業、それに都市の自営業などの家では、父親が子供から見える所にいて、働いています。大人の男性の行動には生産に関与しているときと、そうでないときとがあります。食事したりテレビを見ていたり、趣味のことをやったりするのは、後者の場合です。都市の給与生活者の家庭に育った子供は、父親の一部しか見ていないことになりがちです。



大人が働いている姿を見ることを子供は好みます。そこには、くつろいでいる姿も見ることができ、真剣さがあります。私は子供のころから東京に住んでいますが、昭和初期はまだ町に物が作って売っている店がたんとありました。豆腐屋さん、馬具屋さん、桶屋さんなどで、大きなお風呂の桶が手際よく作られていくのを学校で見ていました。いまの都会の子供で製

シリーズ(その八) 中国みてある記

親松 四郎

い。一人の子が私の顔をじっと見てニコリ笑った。わけもなく笑を返した時急に日本が恋しくなってきた。

(一) 小学校にて 成賢街小学校に到着。新芽の伸びたポプラの木が周囲をかこむ環境。始業後、旗掲揚、ラジオ体操、終って教室に入り授業見学。やがて校内に音楽が流れ生徒は両ひじを机について目の体操。眼球のまわりを指でマッサージする。いわゆる「ぼろぼろ」の指圧と摩擦の連続動作。先生が時々つぼを外した生徒を注意する。約三分ぐら進ませない為と、眼鏡をかけている生徒は一人もいない。前述のように街頭でも眼鏡をかけている人は少ない。国全体に眼鏡族が多い日本と好対照。もしかするとこんな所にも原因がひそんでいないかも知れない。授業はどの学級を見学しても、国語、算数、習字等々、訪中団員の何人かは体育の卓球試合、そして書道の交歓風景がみられて何処かの国とは大抵なごやかな空気が、漢字ばかりの中国ではローマ字で仮名を代行しているらしい。英語は読むこととその復習。書くことはしないらしい。皆一生懸命である。音楽は我々が参観にゆくとすぐさま日本の歌をうたいだす始末。とくにソーラン節をうたい、本向け小学校授業が歓迎といえ少々無理している感じ。保育所ではさくらさくらとか春が来たとか、何か余りにも作られるというふうな感じが大きい。玄関の歓迎文や絵は誰か専門家が巡回して描き、その月日とその都度書き直すのかと悪くかんぐる位の見える。それほどどうもさびしい。奉仕活動にあたっては、とか余暇利用の一つ。

(二) 赤いネッカチーフ 小学生の中には赤い細いネッカチーフを巻いている少年先鋒隊員がいる。少年先鋒隊とは趣きが少々ちがっているようだが、政治機構とある程度直結しているらしい。隊にはすぐ入るという事はできず何かそこに存在するらしい。赤いネッカチーフはエリート証しかもしれない。学校が終って家に帰ると夕食まで地域の少年を集めて、奉仕活動にあたっては、とか余暇利用の一つ。

ご婦人はジャズダンスが大好き! 分館婦人部などで大好評!

〜連合婦人会も開催予定〜

昨年の十一月に、矢代田分館婦人部の主催で小須戸町では初めて「ジャズダンス講習会」が行われ、約八十名が参加しました。小須戸分館でも、体育部主催による同講習会が

年度の当初から計画にあがっていましたが、去る二月二十七日の夜、中央公民館三階大ホールで行われ、約四十名が参加して汗を流しました(写真)。いずれも、ご婦人方が中心ですが、ストレス解消、美容に最適とあって大好評でした。

矢代田分館婦人部では来る三月二十日にもう一回、ジャズダンス講習会を行うことにしており、まだまだブームは続きそうです。

なお、連合婦人会でも会員からの強い要望があり、これも来る三月二十七日に講習会を行うことになり、会員への連絡を行っております。

また、町部婦人会では現在中央公民館を会場に「婦人のトリム教室」を開催しております。

今月の予定は次のとおりです。ご参加下さい。

日時 三月十八日と三十日 午後七時半
会場 中央公民館三階
※内容は、リズム体操



クラシック部門 お別れコンサート

主催=オーディオと音楽を楽しむ会

昭和五十四年五月から始まったクラシックレコードコンサートが、今月の定期コンサートを最後に、一応の終止符を打つことになりました。

皆さまの温かいご声援のもと、約四年間、楽しく過ごすごことができた。厚く御礼申し上げます。

なお、年に数回の特別コンサートを催す予定です。今月の定期コンサートは、次のとおりです。

日時 三月十八日(金) 午後七時三十分
会場 中央公民館

曲目 ワグネル作曲・マエストロ・エンガール
ベートーヴェン作曲・ピアノ博奏曲第五番
ベートーヴェン作曲・交響曲第七番

◇ジャズコンサートは、今までどおり毎月第四土曜日の夜七時三十分から行います。



分館だより

◎小須戸分館

去る二月二十七日、体育部主催によるジャズダンス講習会を実施。約四十名が参加。講師は、亀田町の家坂浄子先生。

・文教広報部主催の書道教室を、新年度も継続することになり、次の要項で補充員を募集。

定員 になり次第、メッチェ 中野 武
日 時 毎月第一、第四の日曜日、午後七時
会場 中央公民館会議室
会費 一カ月千円
募集人数 十名
申込 中央公民館事務局へ申込むこと。

◎矢代田分館

・次の要項により、婦人部主催のジャズダンス講習会を開催。

参加料は無料。
日時 三月十日(日) 午後一時三十分
会場 矢代田小学校校体育館

その他 軽装で、屋内用運動靴を持参のこと

◎横水分館

昭和五十八年度の分館役員体制が決まる。

三役は全員留任。

分館長 木村敬三郎
主 事 中野 武
会 計 河内与己次
運営審議員は、文京町横川浜、小向、水田の各地区より、区長、議会議長、実行組合長、婦人部青年部、壮年部、老人部から人選し、組織されていきます。

初代チャンピオンに 長沢加代子さん

カラオケのチャンピオン大会行わる。昨年の三月、六月、十月と、三回行われたカラオケ大会の上位入賞者によるチャンピオン大会が去る二月二十四日、中央公民館三階大ホールにおいて開催されました。

主催は、カラオケ大会実行委員会と中央公民館で、当日の来場者は約三百名。

今大会に十二名が参加し、のどを競いましたが、第一位は横川浜の長沢加代子さんに決定(写真)。



女性合唱クラブ

日時 毎月第二、第四金曜日、午後七時半
会場 中央公民館三階大ホール

毎月二回の定期練習のほか、新年度でもお母さん音楽会に参加したりクリスマス音楽会などの楽しい催しを行っています。腹の底から声を出すととても良い気分ですよ。

手編クラブ

日時 毎月第二、第四金曜日、午後七時半
会場 中央公民館二階会議室

毛糸の棒針編みです。初めての方にも、親切に指導いたします。手作りの良さを、あなたも味わってみませんか。三、四、五号の棒針をご用意ください。お問い合わせ等は、中央公民館事務局へどうぞ。

老人クラブで 体力づくり百日運動

去る二月九日から三月三日までの間、教育委員会と老人クラブ連合会主催の「若返り健康体操教室」を、各地区で実施しました。

各地区とも、大変好評で、特に横川浜、小向、水田の各老人クラブではこのまま止めるのは悔しい、今度も教育委員会で行っている「体力づくり百日運動」を取り入れて、若返りをはかりたいと計画しています。

これは、一日に十分二十分程度の軽運動で汗を流そうというものです。皆さんも、お寄りになってみませんか?

図書だより

- ◆ たった一度の女の人生 樋口 恵子
- ◆ ミニオンの子供 子安美知子
- ◆ 昭和の宰相第二・四巻 戸川猪佐武
- ◆ 退屈な午後 渡辺 淳一
- ◆ 慶州ナザレ 上坂 冬子
- ◆ 台所のオーケストラ 高峰 秀子
- ◆ 女らしき物語 鈴木 健二
- ◆ 料理全集十巻 婦人生活社
- ◆ 料理の基礎全集 基礎の献立全集
- ◆ スープと鍋の全集 さらけ全集
- ◆ サラダ全集 漬けもの全集
- ◆ おつまみ全集

第十回 婦人の集い

日時 三月二十三日水曜日、午後七時半
会場 中央公民館学習室

一、テーマ(第二回) 皆んなで考えよう 子供のしつけ

母親が家庭でしつける手順の基礎は、どんな場面で行われるか? の問題は、その家庭個々日常生活に秘められてその機会をつかむことが重要である。

それをみつめて子供の成長段階でしつけてゆくことを皆んなが考えて意見を話し合う集いが、ささやかながらあつたという強みを感じる先月の集いは多数の方々のご参加を得て大変感動しました。このしつけのテーマの二回目に尚いっそうの質問提供を希望します。ご参加下さい。

子どもクイズ

さあ、考えて?

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。答え・住所・氏名・学年クラスをばっちり書いてハガキで送って下さい。正解者多数の場合は、抽選で賞品をお贈りします。

一問 新津から加茂までの間に国鉄駅は□つ

二問 矢代田駅をとるのには□本線

三問 矢代田から新津へは上り? 下り?。

◎前号の正解は

一問 桃の花

二問 桃の花

抽選の結果、次の方々に賞品をお贈りしました

水田 滝村 綾子 幼

竜文 滝沢 ゆみ 一年

新築四 清水 沢 聡美

本町四 齊藤 法道

天ヶ沢 新井 田 学

水田 高井 歩

中央一 武藤 知暁

小向 米田 奈津子

新町一 新木 美穂子

中学生文芸

俳句クラブ作品

黒板の数字気になる卒業期
文集の編集終えて卒業
日没も日増しに遅く春開近
粉吹雪目の前ふさぎ歩きづらく
外に置く赤い寒梅真白に
凍てし道友と一緒に転ぶなり
わがもとへ卒業開近のサイン帳
雪の道独り歩きの時長し
凍てし道腰をかかめて急ぐ朝
通学路一夜明ければ雪積る
我もまた岐路に立つなり卒業期
春近し車のチェーンの音もなし
雪積り山茶花の花のぞき込む
雪の道みんなが歩きひきしまる
雪上に球の埋もれし穴残る
雪の中かすかに聞こえる子らの声
春近し道路の水のはね上がる
春近し木々も梢の雪落とす
屋根の雪強い日射しに解けて落つ
寒げいこ寒さこらえて素振りする
月光に光の落ちる銀の雪
雪の道夕げの支度いい匂い

二月句会報

小須戸町俳句同好会

素 香 月
久 子
露 春
庄 三 郎
ミ ナ
石 秋
松 山
蒼 野
可 津 朋
松 男
良 遊
富 沙 子
芳 人
虚 秋
秀 穂
紀 男
越 藤
野 藤
櫻 男

横川附近にて

我妻清作

雪解けの露の流るる桃島枝くれなるに光余す